

平成21年3月期 第3四半期決算短信

平成21年1月28日

上場会社名 日野自動車株式会社
 コード番号 7205 URL <http://www.hino.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 白井 芳夫
 問合せ先責任者 (役職名) 総合企画部 広報渉外室長 (氏名) 坂木 敏久
 四半期報告書提出予定日 平成21年2月9日

上場取引所 東 名

TEL 03-5419-9320

(百万円未満切捨て)

1. 平成21年3月期第3四半期の連結業績(平成20年4月1日～平成20年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年3月期第3四半期	882,794	—	△4,494	—	△12,566	—	△19,542	—
20年3月期第3四半期	1,002,859	7.9	37,140	30.5	35,282	19.8	19,307	26.5

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
21年3月期第3四半期	△34.07	—
20年3月期第3四半期	33.64	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
21年3月期第3四半期	798,794	263,750	30.9	431.32
20年3月期	874,369	308,758	33.3	507.63

(参考) 自己資本 21年3月期第3四半期 246,917百万円 20年3月期 291,300百万円

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
20年3月期	0.00	5.00	0.00	5.00	10.00
21年3月期	0.00	5.00	0.00	—	—
21年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 有
現時点では、期末配当予想額は未定であります。

3. 平成21年3月期の連結業績予想(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,100,000	△19.6	△13,000	—	△23,000	—	△33,000	—	△57.65

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 有

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無
 新規 — 社(社名)) 除外 — 社(社名))
- (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有
 (注) 詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。
- (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの
 ① 会計基準等の改正に伴う変更 有
 ② ①以外の変更 無
 (注) 詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。
- (4) 発行済株式数(普通株式)
 ① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 21年3月期第3四半期 574,580,850株 20年3月期 574,580,850株
 ② 期末自己株式数 21年3月期第3四半期 2,114,870株 20年3月期 732,342株
 ③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) 21年3月期第3四半期 573,526,794株 20年3月期第3四半期 573,885,900株

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- 平成20年12月24日に公表いたしました通期の連結業績予想を本資料において修正しております。
- 期末配当予想額につきましては、現時点では未定とさせていただきます。通期の業績実績等を総合的に勘案した上でご提案させていただきます。詳細につきましては、本日公表の「配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。
- 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等について、及び上記1に係る業績予想の具体的内容は、2ページ【定性的情報・財務諸表等】3. 連結業績予想に関する定性的情報をご覧ください。
- 当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第 3 四半期（9 か月）における我が国経済は、世界的な金融危機の影響、為替・株式市場の大幅な変動を受け、企業収益が減少し、景気の減速感が強まりました。

国内普通トラック（大型・中型トラック）市場につきましては、設備投資の減少、建設需要の落ち込み等により総需要は 52 千台と前年同四半期に比べ 11 千台（△16.8%）減少いたしました。また、小型トラック市場におきましても、総需要は 56 千台と前年同四半期に比べ 12 千台（△17.2%）減少いたしました。

国内売上台数につきましては、需要減少のもと普通トラック、小型トラック・バス総合計で 28 千台と前年同四半期に比べ 5 千台（△16.5%）減少いたしました。

一方、海外トラック・バスの売上台数につきましては、アジア、中南米および中近東地域においての需要の増加により、52 千台と前年同四半期に比べ 5 千台（11.5%）増加いたしました。

以上により、日野ブランド事業のトラック・バスの総売上台数は前年同四半期に比べ横這いの 80 千台となりました。

また、トヨタ自動車株式会社からの受託生産車につきましては、「ハイラックスサーフ」、「FJクルーザー」の落ち込みにより、総生産台数は 108 千台と前年同四半期に比べ 45 千台（△29.3%）減少いたしました。

以上、国内およびトヨタ事業の売上台数減少により、当第 3 四半期（9 か月）の売上高は 882,794 百万円と前年同四半期に比べ 120,065 百万円（△12.0%）の減収となりました。また、損益面におきましては、国内トラック、受託生産車の売上台数の減少、原材料の価格高騰および為替円高により、営業損失は 4,494 百万円と前年同四半期に比べ 41,635 百万円の減益となりました。また、四半期純損失は 19,542 百万円と前年同四半期に比べ 38,850 百万円の減益となりました。

なお、前年同四半期増減率（前年同四半期比の金額）は参考として記載しております。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第 3 四半期末の総資産は、前年度末に比べ 75,575 百万円減少し、798,794 百万円となりました。これは、たな卸資産が 11,875 百万円増加した一方で、直近の売上台数が前年度末に比べ少ないため売掛債権が 60,420 百万円減少し、株価下落により投資有価証券が 21,759 百万円減少したことが主な要因です。

負債については、前年度末に比べ 30,567 百万円減少し、535,043 百万円となりました。これは、有利子負債が 42,475 百万円増加した一方で、直近の生産台数が前年度末に比べ少ないため買掛債務が 47,157 百万円減少し、法人税等の納付により未払法人税等が 7,827 百万円減少したことが主な要因です。

純資産については、前年度末に比べ 45,007 百万円減少し、263,750 百万円となりました。これは、四半期純損失 19,542 百万円を計上し、配当金の支払 5,740 百万円および有価証券評価差額金が 12,687 百万円減少したことが主な要因です。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

平成 20 年度の我が国経済は、世界的な金融危機の深刻化、世界経済の減速、為替・株式市場の変動が見込まれ、これら経営をとりまく環境の動向を見極めながら、慎重に対処していく必要があります。

国内トラック市場におきましては、建設需要の減少、輸送業者の経営悪化などにより、通期では前年度を下回る需要水準が見込まれ、引き続き厳しい状況が続くと予測されます。

海外市場については、直近の世界経済の減速、為替変動等が与える海外市場への影響を注視していく必要があります。

このような状況において、今後とも一層の合理化を進めることにより、経営体質の強化、業績の向上に努めてまいります。

なお、平成 20 年度の連結業績の見通しは以下のとおりであります。

売上高	11,000 億円
営業損失（△）	△130 億円
当期純損失（△）	△330 億円

国内トラック、バス販売台数	36 千台
海外トラック、バス販売台数	65 千台
トヨタ受託車生産台数	123 千台

また、通期の個別業績予想に関する事項につきましては、本日公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

1. 簡便な会計処理

・法人税等並びに繰延税金資産及び繰延税金負債の算定方法

法人税等の納付税額の算定に関しては、加味する加減算項目や税額控除項目を重要なものに限定する方法によっております。

繰延税金資産の回収可能性に関しては、前連結会計年度末の検討において使用した将来の業績予測やタックス・プランニングに、前連結会計年度末からの重要な一時差異の変動を加味したものを使用方法によっております。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

1. 会計処理基準に関する事項の変更

①当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第 12 号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第 14 号）を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

②重要な資産の評価基準の変更

通常の販売目的で保有するたな卸資産については、従来、原価法によっておりましたが、当連結会計年度より、「棚卸資産の評価に関する会計基準」（企業会計基準第 9 号 平成 18 年 7 月 5 日）が適用されたことに伴い、原価法（貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切下げの方法）により算定しております。

なお、これによる四半期連結財務諸表に与える影響は軽微であります。

③「連結財務諸表作成における在外子会社の会計処理に関する当面の取扱い」の適用

当連結会計年度より、「連結財務諸表作成における在外子会社の会計処理に関する当面の取扱い」（実務対応報告第 18 号 平成 18 年 5 月 17 日）を適用し、連結決算上必要な修正を行っております。

なお、これによる四半期連結財務諸表に与える影響は軽微であります。

2. 追加情報

・有形固定資産の耐用年数の変更

当社及び国内連結子会社は、減価償却資産の耐用年数等に関する平成 20 年度法人税法の改正に伴い、当連結会計年度より有形固定資産の一部について耐用年数を変更しております。これにより、営業損失が 1,595 百万円増加し、経常損失および税金等調整前四半期純損失はそれぞれ 1,606 百万円増加しております。

5. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成20年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	24,463	29,108
受取手形及び売掛金	178,105	238,526
商品及び製品	71,709	62,351
仕掛品	24,149	23,593
原材料及び貯蔵品	18,581	16,620
その他	40,281	33,644
貸倒引当金	△2,891	△3,729
流動資産合計	354,399	400,115
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	101,946	106,523
機械装置及び運搬具(純額)	105,270	108,866
土地	89,656	95,409
その他(純額)	38,011	34,008
有形固定資産合計	334,885	344,807
無形固定資産	24,864	25,716
投資その他の資産		
投資有価証券	64,806	86,566
その他	25,682	23,235
貸倒引当金	△5,844	△6,070
投資その他の資産合計	84,644	103,730
固定資産合計	444,394	474,254
資産合計	798,794	874,369
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	148,584	195,741
短期借入金	114,513	114,623
コマーシャル・ペーパー	71,500	32,000
1年内返済予定の長期借入金	6,015	23,618
未払法人税等	1,448	9,276
賞与引当金	2,300	4,526
製品保証引当金	10,657	10,935
その他	55,330	66,261
流動負債合計	410,349	456,983
固定負債		
長期借入金	58,319	37,630
退職給付引当金	36,966	37,090
その他	29,406	33,906
固定負債合計	124,693	108,627
負債合計	535,043	565,610

(単位:百万円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成20年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	72,717	72,717
資本剰余金	64,327	64,327
利益剰余金	111,320	136,393
自己株式	△734	△379
株主資本合計	247,630	273,058
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	9,251	21,939
土地再評価差額金	1,617	1,617
為替換算調整勘定	△11,582	△5,315
評価・換算差額等合計	△713	18,241
新株予約権	30	—
少数株主持分	16,802	17,458
純資産合計	263,750	308,758
負債純資産合計	798,794	874,369

(2) 四半期連結損益計算書
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	当第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)
売上高	882,794
売上原価	777,620
売上総利益	105,174
販売費及び一般管理費	
給料及び手当	30,002
賞与引当金繰入額	1,132
退職給付引当金繰入額	2,168
その他	76,364
販売費及び一般管理費合計	109,668
営業損失(△)	△4,494
営業外収益	
受取利息	1,214
受取配当金	1,277
雑収入	1,426
営業外収益合計	3,918
営業外費用	
支払利息	3,606
為替差損	6,302
持分法による投資損失	573
雑支出	1,508
営業外費用合計	11,990
経常損失(△)	△12,566
特別利益	
固定資産売却益	51
投資有価証券売却益	2,149
その他	129
特別利益合計	2,330
特別損失	
固定資産除売却損	888
投資有価証券評価損	269
その他	925
特別損失合計	2,082
税金等調整前四半期純損失(△)	△12,318
法人税、住民税及び事業税	3,448
法人税等調整額	2,204
法人税等合計	5,653
少数株主利益	1,570
四半期純損失(△)	△19,542

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第 12 号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第 14 号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

「参考資料」

前年同四半期にかかる財務諸表

(要約) 四半期連結損益計算書

前第 3 四半期連結累計期間 (平成 19 年 4 月 1 日～平成 19 年 12 月 31 日)

(単位：百万円)

科目	前年同四半期 (平成20年 3 月期第 3 四半期)
	金額
I 売上高	1,002,859
II 売上原価	856,983
売上総利益	145,876
III 販売費及び一般管理費	108,735
営業利益	37,140
IV 営業外収益	3,954
V 営業外費用	5,812
経常利益	35,282
VI 特別利益	1,319
VII 特別損失	4,193
税金等調整前四半期純利益	32,408
法人税等	12,224
少数株主利益	876
四半期純利益	19,307

6. 生産、売上の状況 (連結)

(1) 生産実績

区 分	前第 3 四半期 連結累計期間 (自 平成19年 4 月 1 日 至 平成19年12月31日)	当第 3 四半期 連結累計期間 (自 平成20年 4 月 1 日 至 平成20年12月31日)	増 減
トラック・バス	82,192 台	78,129 台	△4,063 台
受託車両	152,599 台	107,886 台	△44,713 台

(2) 売上実績

区 分	前第 3 四半期 連結累計期間 (自 平成19年 4 月 1 日 至 平成19年12月31日)		当第 3 四半期 連結累計期間 (自 平成20年 4 月 1 日 至 平成20年12月31日)		増 減	
	台数 台	金額 百万円	台数 台	金額 百万円	台数 台	金額 百万円
国内	33,041	226,770	27,603	200,198	△5,438	△26,572
海外	46,970	199,048	52,368	200,927	5,398	1,878
トラック・バス計	80,011	425,819	79,971	401,125	△40	△24,693
車両	152,599	271,654	107,886	187,801	△44,713	△83,853
海外生産用部品ほか	—	4,592	—	5,119	—	527
受託車両計	152,599	276,247	107,886	192,920	△44,713	△83,326
国内	—	35,986	—	36,844	—	858
海外	—	14,476	—	15,806	—	1,329
補給部品計	—	50,462	—	52,651	—	2,188
国内	—	119,366	—	118,223	—	△1,142
海外	—	12,912	—	19,974	—	7,061
トヨタ	—	118,051	—	97,899	—	△20,152
その他計	—	250,330	—	236,097	—	△14,233
総売上高	—	1,002,859	—	882,794	—	△120,065

(注) 百万円未満は切り捨てて表示しております。